

「2017年の始まり」

1月20日に今年の通常国会が始まりました。そしてこの日はアメリカ合衆国のトランプ大統領の就任日でもありました。トランプ大統領とは、どんな政治を行うのか、それが日本のこの一年を占うものであり、1日たりともトランプ大統領から目が離せない1年が始まりました。

早速トランプ大統領はTPPからの離脱を表明し、NAFTA（北米自由貿易協定）についても、離脱を辞さぬ再交渉を行なうとも表明し、保護貿易主義へ明確に舵を切る事を鮮明にしました。また、地球温暖化への協力に背を向け、そして法人税率を半減の15%にする事も中国への経済面における攻撃的姿勢と世界各地の安定への関与を低下させる事も明確になりました。

これはこれまでのアメリカ合衆国を含める先進国が進めて来た方向に対する明らかに反動政治であり、アメリカ合衆国の自己中心的政治であり、世界の富を力で支配する事の表明でもあります。これは世界に強烈な影響を与える、各国が保護主義化する事を加速させるでしょう。世界は人類の持続可能性に対する取り組みを大きく減退させ、気候変動と戦乱と格差拡大を野放しにする方向に空中分解していく危険が高まるでしょう。

これは世界最大の構図を大きく変えていく事になるでしょう。アメリカは国力を高めていくでしょう。中国と中南米の経済は大変な混乱に陥るでしょう。東南アジア諸国もせっかく芽吹いた急成長のチャンスが大きく損なうで

しよう。世界経済は減速を余儀なくされるでしょう。日本も短期的には中国を中心とした世界経済の減速による景気への打撃と、中期的には企業の海外流出による打撃を受ける事になるでしょう。

しかし変化はそんなに急に起こってくる訳ではありません。日本は様々な国々とのEPAやFTA等の経済連携を精力的に進め、世界経済の減速に抗っていく事も出来ます。日本は官民を挙げて迅速かつ大胆に変化に対応する必要があります。日本人や日本企業は、かつてなく国際的な活躍を要請される事になります。

ここで数十年は、また世界が地域覇権野心や内国事情によって、グローバルな平和主義から遠ざかり、複雑で不安

定で予測困難な時代が続くかもしれません。必ずつまその時代の反省に立ち、持続可能で安定平和な世界を目指すように変わると思いますが、それが数十年間、日本が豊かで平和な国であり続ける為に、皆で賢く勇敢に生きてゆかねばならないと思います。

今国会では、憲法改正に向けた議論が進むはずですが、これからの時代に相応しい憲法となるよう、私も機会を捉えてしっかりと提言をしていくつもりです。

Facebookでも活動報告を行っています。(Facebook アドレス) <https://www.facebook.com/anamiyoichi>

皆様のご意見をお聞かせください! お待ちしています。

あ な み よ う い ち

衆議院議員

穴見陽一

後援会 事務所

〒870-1133 大分市大字宮崎867-18 TEL.097-567-1319 FAX.097-567-2010

<http://www.anamin.net> E-mail:info@anamin.net

